

# 市同教総会 研修会講演

**演題** 瞳の家からのメッセージ  
**講師** 社会福祉法人南但愛育会児童養護施設  
**瞳の家 施設長 小田 敏治さん**


**◇社会の変化と子育て**

子育てに迷ったり悩んだりしたとき、最近の保護者は近所の人や友達に聞くことができず、スマホを頼りに情報を得る傾向がある。でも、その情報が必ずしも正しくない場合があり、間違った方法を信じて対処するというケースもある。社会が変化していく中で、便利になった面もあるが、個別化、孤立化が子育てを難しくしている面もある。

**◇愛着障がい**

乳幼児期に、子どもにとって安心できる・信頼できる大人がいることが、子どもの発育に大きく影響する。特に養育する大人と信頼関係が築けない環境で育った子どもは、大人の言動に懐疑的になり、言われることを素直に聞けないだけでなく、思いを素直に表現できず乱暴な言動が目立つようになることもある。

**◇かつてはなかったキーワード****①ヤングケアラー**

かつては美德だった家の手伝い。でも近年は、単なるお手伝いではなく、家族の介護や看護などのために学校に行けない子どもがいる。子どもの生きる権利や学ぶ権利が侵害されている。このような「ヤングケアラー」は、子ども自身の困っている感覚がない場合が多く、周りからは分かりにくい。地域や教育、福祉等の支援が必要である。

**②子どもアドボカシー**

「障がい者アドボカシー」や「高齢者アドボカシー」という言葉もある。障がい者や認知症などの高齢者が、自分の思いをうまく伝えることができないとき、普段から関わっている人がその人の気持ちを伝える「代弁者」を意味する。児童養護施設で生活する子どもも、自分の気持ちを言語化できないことがあるため、関わりの深い大人が代弁者となり、子どもの意志を伝え権利を擁護することが必要だ。

**③子どもの意見表明**

児童養護施設に入所する際に、子どもの意見を聞くことが大事だ。以前は、子どもの命や生活を守るために、大人の意見だけで入所させていたが、近年は子どもがどうしたいのかをしっかり聞くようになっている。「子どもの意見表明権」が制度化され保障されている。

**④ケアリーバー**

児童養護施設などで生活する子どもは18歳(延長しても20歳)になると施設から出なくてはならない。円滑に社会生活を営める若者ばかりではなく、引きこもってしまうなどのケースもある。社会的養護を経験した若者(ケアリーバー:児童養護施設や里親家庭を巣立った児童)の自立を支援する制度推進に、全国の中でも兵庫県は力を入れて取り組んでいる。

**⑤包括的な子育て支援**

子どもたちが虐待等によって、家庭から離れざるを得なくなる前に、早期に支援

を行う制度。また、特定妊婦(貧困やDV、予期せぬ妊娠等複雑な事情を抱えていて、出産の前から支援が特に必要とされる妊婦)へ援助することもある。今後、市町村が主体となって、制度の充実が進んでいくと思われる。

**◇社会的養護**

様々な理由により、保護者がいなかつたり保護者の適切な養育を受けられなかつたりする子どもを、公的な責任で保護、擁護する仕組み。虐待の中には、子どもの自尊心を傷つけたり、子どもの目の前でDVを行ったりするなどの心理的な虐待もある。経済的理由は以前より減っていてほとんどない。

**◇児童養護施設の環境**

一つの施設の児童数は25人~60人ほど。以前は100人ほどの施設もあり、一部屋に2段ベッドを置いて8人くらいが共同生活をしていたが、近年は、一人一部屋の家庭的な環境で生活している。3歳から20歳までの子どもたちがいて、年齢に応じた対応をしている。食事は手作りのものを提供している。

**◇養護施設の歴史**

孤児を引き取る寺院等が始まりで、古くは聖徳太子の時代からと言われている。1945(昭和20)年、多くの戦争孤児を救うために養護施設が創設された。兵庫県(神戸市を除く)には32の児童養護施設、乳児院等があり、加古川、姫路等に多い。瞳の家ができたのは2013(平成25)年、それまでは若草寮として丹波、但馬に一施設であった。

**◇瞳の家の紹介**

青垣町の神楽保育園の跡地を利用している。1階は女子、2階は男子が生活していて、小学1年生以上は個室になっている。30人ほどの子どもの誕生日には、その子が希望するケーキを作りして、そのケーキを囲み誕生会を行っている。運動場では、異年齢の子どもたちが交わり、上手に遊んでいる。退所が近づく年齢の子には、独り立ちできるように調理の仕方や金融機関の利用方法などについて支援している。地域とのつながりも強く、芋掘りなどに招かれたり、食材を届けていただいている。

**◇子どもたちの人権を守るために**

地域の人には、子育て中の親を孤立させないように、おせっかいをするぐらいにつながってほしい。子どもに対しても自分の子や孫のように強くつながってもらえると有難い。行政には、子育て支援の体制づくり、学校や企業には、自立への支援をお願いしたい。家庭生活の経験が乏しい子どもたちが、学校生活や社会生活で失敗したり不安になったりしたとき、声をかけ、手を差し伸べてもらうことで救われることがある。自立した生活ができるために、地域での支援をお願いしたい。

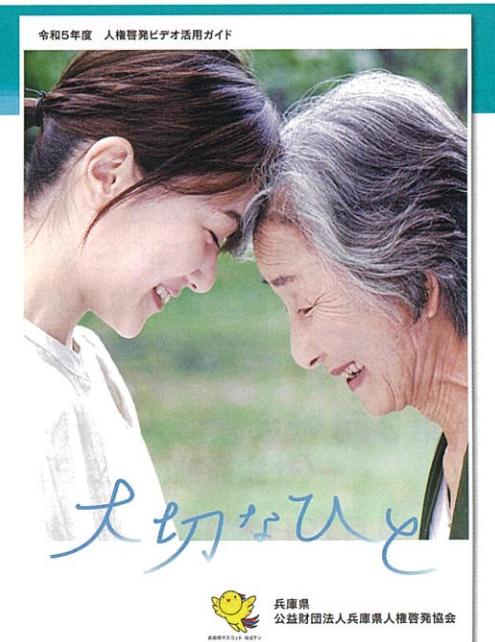
## 人権啓発ビデオ紹介『大切なひと』

### ネット社会における部落差別と人権 ～誰もが一人の人間として尊重される社会の実現を目指して～

5月に実施した理事会や各部会(就学前、小学校、中・高、行政)で皆さんに視聴していただき、学びを深めました。地域や職場でもご活用ください。

現代社会におけるインターネットは利便性が高く、SNSや動画投稿サイトなどを通じて自由に意見表明することができる特徴です。一方で、インターネット上では他者からの評価が自身の評価と誤認し、部落差別・外国人差別といった偏見や差別を助長するような情報を発信する行為がみられます。ときに投稿者自身も第三者から誹謗中傷を受けることがあります。現在深刻な人権問題となっています。

インターネット上の一一部の情報が、誤った認識や差別意識を助長すること、表現の自由を逸脱した許されない行為であると気づく大切さ、差別されている当事者が訴え続けるという負担を強い社会構造の実態について理解するとともに、差別のない社会、誰もが一人の人間として尊重される社会の実現をめざすことを目的として、人権啓発ドラマを作成しました。(人権啓発ビデオ活用ガイドより)



兵庫県人権啓発協会企画のビデオパッケージより

長年の知識と確かな技術と  
自由な発想  
新しい業務スタイルを提案します。

防犯カメラ  
防犯設計から施工まで  
徹底サポート!  
安心と安全のために

オフィス全体のセキュリティ対策  
○情報漏えい ○不正アクセス  
○なりすまし ○迷惑メールブロック等  
○データ改ざん等ブロック  
UTM(総合脅威管理アプライアンス)  
Unified Threat Management

株式会社 ユニットシステム  
<https://www.unitsystem.jp>  
E-mail : info@unitsystem.jp

日本旅/世界の旅  
あなたの旅を応援します!

予約受付中

団体旅行・グループ旅行・個人旅行などお気軽にご相談下さい  
■JTB・近畿日本ツーリスト・日本旅行などの海外パック旅行・国内パック旅行の手配  
■宿泊のみの手配や食事・観光施設の手配も行います  
■貸切バス・航空券・JR券・フェリー券など各種船車券の手配も行います  
■格安海外航空券・海外のホテルの手配・パスポートの代理申請  
など幅広いご要望にお応えいたします  
丹波市柏原町柏原(UR柏原駅構内)  
■お車での来店駿駒ローターアルネ斯前宮駐車場  
(時間無制限で)をご利用ください

関西旅行社  
TEL (0795) 72-0325 FAX (0795) 72-2416  
E-mail : info@kansairyo.co.jp

JTB Your Global Leisure Partner  
エースJTB LOOK JTB skncj 日本旅行

地域に笑顔を(^^)/  
株式会社橋本電設 スポーツ事業部

ピュアスポーツ柏原  
あなたの夢を叶えます。

PSK 柏原町大新屋449  
☎73-0102

編集後記

2024年度の活動が始まりました。今年度も総会で承認された活動方針等に基づいて進めてまいります。市同教は、市内の教育機関、行政機関、各団体、企業などによる10の部会と110名の部会員で構成されており、年間計画によって人権教育や人権啓発活動を推進しています。ホームページもご覧ください。

丹波市人権・同和教育協議会  
(tambashi-doukyou.jp)

QRコード